

## ヨハネによる福音書 7章 10～24節

7

<sup>10</sup>しかし、兄弟たちが祭りに上<sup>のぼ</sup>って行ったとき、イエス御自身も、人目を避け、隠れるようにして上<sup>のぼ</sup>って行かれた。<sup>11</sup>祭りのとき ユダヤ人たちはイエスを捜し、「あの男はどこにいるのか」と言っていた。<sup>12</sup>群衆の間では、イエスのことがいろいろとささやかれていた。「良い人だ」と言う者もいれば、「いや、群衆を惑わしている」と言う者もいた。<sup>13</sup>しかし、ユダヤ人たちを恐れて、イエスについて公然と語る者はいなかった。

<sup>14</sup>祭りも既に半ばになったころ、イエスは神殿の境内に上<sup>のぼ</sup>って行って、教え始められた。<sup>15</sup>ユダヤ人たちが驚いて、「この人は、学問をしたわけでもないのに、どうして 聖書をこんなによく知っているのだろう」と言うと、<sup>16</sup>イエスは答えて言われた。「わたしの教えは、自分の教えではなく、わたしをお遣わしになった方の教えである。<sup>17</sup>この方の御心<sup>みこころ</sup>を行おうとする者は、わたしの教えが神から出たものか、わたしが勝手に話しているのか、分かるはずである。<sup>18</sup>自分勝手に話す者は、自分の栄光を求める。しかし、自分をお遣わしになった方の栄光を求める者は真実な人であり、その人には不義がない。<sup>19</sup>モーセはあなたたちに律法を与えたではないか。ところが、あなたたちはだれもその律法を守らない。なぜ、わたしを殺そうとするのか。」<sup>20</sup>群衆が答えた。「あなたは悪霊に取りつかれている。だれがあなたを殺そうというのか。」<sup>21</sup>イエスは答えて言われた。「わたしが一つの業<sup>わざ</sup>を行ったというので、あなたたちは皆 驚いている。<sup>22</sup>しかし、モーセはあなたたちに割礼<sup>かつれい</sup>を命じた。——もつとも、これはモーセからではなく、族長たちから始まったのだが——だから、あなたたちは安息日<sup>あんそくび</sup>にも割礼を施している。<sup>23</sup>モーセの律法を破らないようにと、人は安息日であっても 割礼を受けるのに、わたしが安息日に全身をいやしたからといって 腹を立てるのか。<sup>24</sup>うわべだけで裁くのをやめ、正しい裁きをしなさい。」